

2018北東アジア経済発展国際会議イン新潟 セッションA「人と物とサービスの自由な移動」 「北東アジア地域と我が国の観光交流、 インバウンド振興策」

2018 NICE in Niigata

Session A: The Free Movement of
People, Goods and Services
[Promotion of Inbound Tourism]

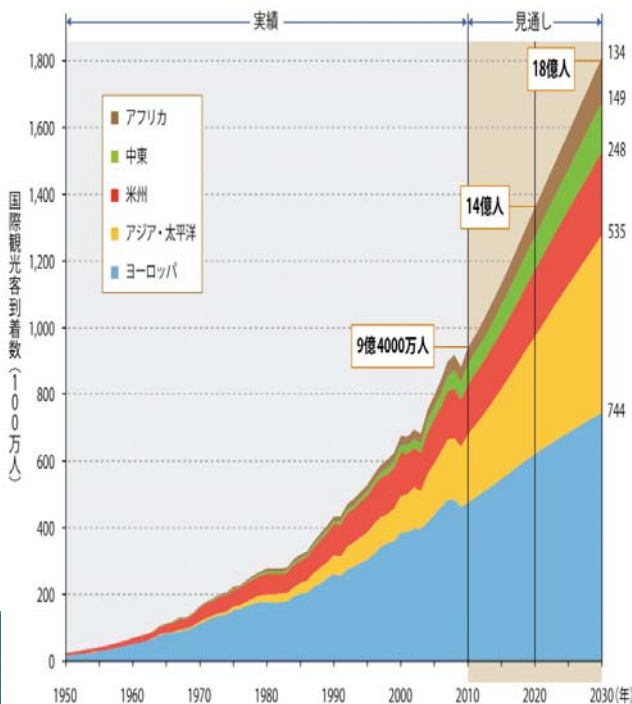
鈴木 勝
大阪観光大学名誉教授
Masaru SUZUKI

Prof. Emeritus, Osaka Uni. Of Tourism ¹

国際観光の現況 [INT'L TOURISM-PRESENT & FORECAST-]

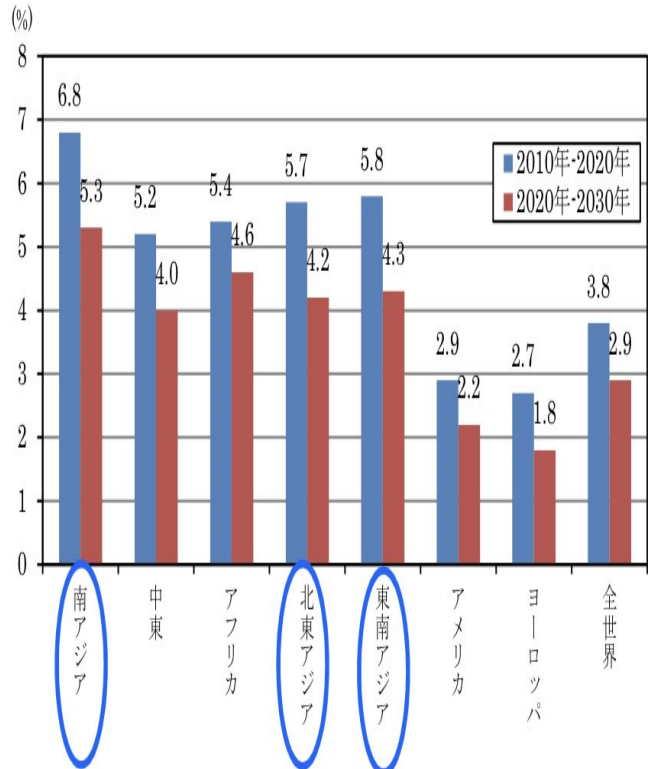
国際観光客到着数

UNWTO2030長期予測:1950~2030年の実績と見通し



出典: UNWTO [Tourism Highlights, 2016 Edition]

国際観光客の年平均伸び率の予測



資料: UNWTO (国連世界観光機関) 資料に基づき観光庁作成

「日本の国際観光」 VJC & TARGET of JAPAN

[2003年] "Visit Japan Campaign" [2010年・1,000万人]

「ビジット・ジャパン・キャンペーン」 10 MILLION VISITORS

[2007年] "Tourism Nation Promotion Law"

「観光立国推進基本法」

[2008年] "Japan Tourism Agency" 「観光庁」

[2013年] 1,000万人の大台

[2017年] 2,869万人⇒官民協力の賜物

●「日本人海外旅行者」⇒長年、約1,700万人

[OUTBOUND]

「飛躍のインバウンド」&「足踏みのアウトバウンド」

<インバウンド:今後の目標>

2020年⇒4,000万人

2030年⇒6,000万人

3

【日本の国際観光量】

(単位:百万人)

「International Tourism Volume in Japan」 (Million) As of Jan 22,2018

Year	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
Out/In										
Japanese overseas Tourist 日本人海外旅行	15.446	16.637	16.994	18.491	17.473	16.903	16.214	17.116	17.900	18.200
									+4.5%	
Foreign tourist to Japan 訪日外国人	6.790	8.611	6.219	8.358	10.364	13.413	19.737	24.040	28.690	32.000
									+19.3%	

Ref: UNWTO/JNTO (Japan National Tourism Organization)

2018(JTB 見通し FORECAST)

4

©ERINA

「北東アジア観光圏の特性と活性化」(CHARACTERISTICS)

1. 交流の特性 [TOURISM EXCHANGE]

- 「変動が激しく、いびつな国際交流」[JAPANESE : CHINESE]

「訪中日本人：訪日中国人＝259万人：637万人」

- 「隣国でありながら、極めて少ない国際交流」[JAPANESE : RUSSIAN]

「訪日日本人：訪日ロシア人＝84,600人：54,800人」

2. 「シーズン波動が大きく、価格が高い」 [PRICES]

⇒オフ対策のイベントなどの仕掛けが必要

⇒マーケティング戦略に則り、価格の引き下げ(航空運賃など)

3. 「現地受入が弱く、観光プロが少ない」 [TOURISM PROFESSIONALS]

⇒受地の開発、ガイド・通訳や旅行担当者の養成が重要

例) 鉄道ツアー・国境ツアー

4. 「観光情報や統計が少なく、観光プロモーションが弱い」

[TOURISM INFORMATION, STATISTICS & PROMOTION]

⇒一国一地域だけでは弱く広域圏ネットワークを構築し宣伝すべき

例) 日本海を軸とした共同クルーズ誘致戦略

5

[日本の観光活性化⇒北東アジア観光圏への貢献]

[HOW TO PROMOTE IN NEA]

1. 「渡航の制限緩和」や「ビザなし制度」の推進 [VISA]

⇒(例) 数次ビザ/マーケット別(教育・修学旅行)無査証

2. 「ツーウェイツーリズム」推進(TWOWAY TOURISM)

⇒特に、「若者の海外旅行離れ対策」「海外教育旅行」

「若き女性の個人旅行FIT」「LCC(格安航空会社)の活用」

<現況>「低い日本人出国率[DEPT. RATIO]12.8%」(JTB2017)

⇒30～40%になれば、「均衡ある”真”の観光立国日本」に。

2. 出国率の国際比較(2015年)

Comparison of Departure Ratios (2015)

注) 国により、算出年度・根拠が多少、異なる

単位：%

Unit：%

	日本	韓国	台湾	中国	香港	タイ	マレーシア	シンガポール	インド	インドネシア	オーストラリア	アメリカ	カナダ	イギリス	ドイツ	フランス	ロシア
	Japan	South Korea	Taiwan	China	Hong Kong	Thailand	Malaysia	Singapore	India	Indonesia	Australia	U.S.A.	Canada	U.K.	Germany	France	Russia
出国率 Departure Ratios	12.8	38.1	56.1	8.5	142.8	9.4	145.9	164.9	1.4	3.4	37.9	10.2	29.3	101.0	101.4	43.8	31.4

資料：日本政府観光局「主要訪日旅行市場の基礎データ」より(株)JTB総合研究所作成

6
©ERINA

[最後に(Finally)]

「観光プロモーションや受入システムを共同で行えば
⇒北東アジア観光圏の「国際理解」や「国際協力」の
精神が醸成

[UNDERSTANDING & COOPERATION]

ご清聴をありがとうございました。

[Thank you very much for your attention]

鈴木 勝Masaru SUZUKI

大阪観光大学名誉教授

(JSTHE日本観光ホスピタリティ教育学会・会長)

(IFNAT北東アジア観光フォーラム日本委員会・議長)